

第34回

「右京区民美術展」

出展作品大募集!

2月19日(金)～22日(月)にサンサ右京で開催する「右京区民美術展」の展示作品を募集します。

応募期間 12月21日(月)～令和3年1月18日(月)

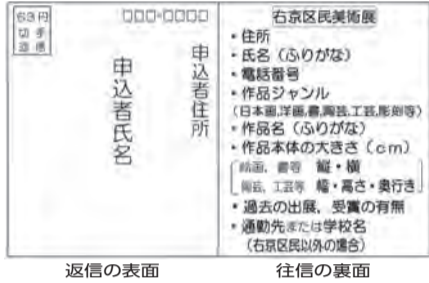
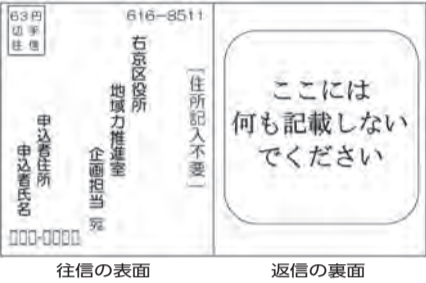
皆様の作品を多くの方に鑑賞いただける機会ですので、奮ってご応募ください!

対象
右京区に在住または通勤・通学しているアマチュアの方

出展料
一般1,500円/学生、生徒1,000円

応募方法
往復はがきにてお申し込みください。

往復はがきの書き方



募集作品
40点程度(先着順)。1人1作品。
*感染症対策の一環として、例年より募集作品数を減らしています。

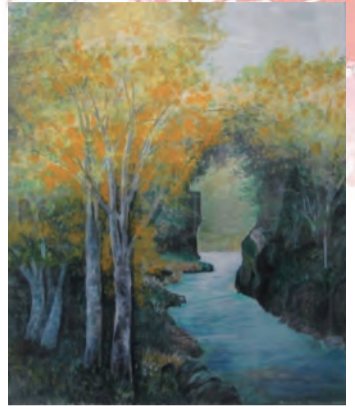
【絵画】
10号以下
(額装品は横幅70cm以下)

【書】
・縦書きは、半切以下で仮巻きまたは額装
・横書きは、半切1/2以下で仮巻きまたは額装
(額装は半切1/2以下または角半でも可)

【陶芸、工芸、彫刻など】
一辺50cm以下または額装
(額装品は横幅70cm以下)

【写真】
四つ切程度で額装(横幅50cm以下)

【その他】
額装品で横幅70cm以下
*作品を展示するパネルの高さは2mです。作品の高さ(縦)は、この範囲内で収めてください。



昨年度 美術展 奨励賞 「風景」 福谷 紀吉美様

詳細は、右京区役所などで配布する案内チラシまたは右京区役所ホームページでご確認ください。

主催 右京区民文化普及会、右京区役所
問合せ 地域力推進室 企画担当 ☎354-6466



ホームページ

新型コロナウイルス感染症への正しい知識と備え

健康長寿のまち右京推進プロジェクトチーム
右京医師会会長 松井 亮好

●はじめに
日本では皆様の努力もあり、新型コロナウイルス感染症の感染者数、死者数は諸外国に比べ比較的低い水準に抑えられていますが、引き続き十分な警戒が必要です。今年の冬は季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行も予想されています。

●日常的な注意
咳エチケットや手洗い、うがいの習慣が大切です。マスクの着用も当面の間必要です。日常生活を取り戻すため、旅行や外食など様々な活動も再開されていますが、室内のこまめな換気をするなど、3密(密閉、密集、密接)を避ける工夫は今後も継続してください。

●発熱などの症状がある場合
治医にご相談ください。医療機関を直接受診するのではなく、まずかかりつけ医に電話相談してください。PCR検査などが可能な他の医療機関を紹介する場合もあります。受診の時間帯などを聞き、受診する際には必ずマスクを着用してください。

身近な医療機関に電話相談できない場合は「きょうと新型コロナウイルス医療相談センター」まで。
☎075・414・5487
(土・日・祝日含む24時間受付可)

障害保健福祉課 (50番窓口) ☎861・1451

日時
1月26日(火)
13時30分～15時30分
(受付13時10分)

場所 サンサ右京 5階大会議室2

内容
(1) 講演 田野中 恭子氏
(佛教大学 保健医療技術学部准教授)
(2) 福祉サービス紹介
(3) 交流会

対象 右京区民で、こころの病がある方の家族等
定員 20名(先着順)
申込み 12月25日(金)～1月19日(火)にお電話または窓口にてお申し込みください。
注意 マスクを着用の上、お越しください。
申込み・問合せ 障害保健福祉課 (50番窓口) ☎861・1451

「他の家族はどうしているの?」「今できることは何だろうか」
ぜひ集まって、みんなで一緒に考えてみませんか。



無料・要申込

こころの病がある方の家族への講演会&交流会

「家族として今できること」

- ・おもちゃの消毒方法
- ・手洗い方法
- ・子育て世代の方に必要な避難グッズリスト
- ・靴下マスクの作り方等を掲載しています!



【問合せ】 育Gの会フロンティア(京都先端科学大学) 代表 今西 誠子
メール: imanishi.tomoko@kuas.ac.jp

お子様がいらっしゃる家庭、妊婦さん向けの防災パンフレットを京都先端科学大学の看護学科学学生主体で作成しました。パンフレットの2次元バーコードを読み取ることで、コンテンツの動画を見られます。

区内の児童館、右京区民まちづくり交流拠点MACHIKOに配架しています。数に限りがありますが、無料配布をしていますので、この機会に防災と感染症対策を家族でチェックしてみてください。

子育て世代に向けたコロナ禍で活用できる防災・感染症対策パンフレット

まちづくりの支援事業の活動も紹介!

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本紙に掲載のイベント等は、今後、